

CEDRの教育プログラムによる 国際商事調停ワークショップ

講師: Danny McFadden



Mr. Danny McFadden
Senior Consultant, CEDR
Managing Director, CEDR's
Asia and the Pacific, Hong
Kong

調停は、紛争の両当事者による交渉を、第三者である調停人が促進することによって、合意による解決を目指す紛争解決手段です。日本では離婚事件など家族法分野を思い出しますが、最近では国際ビジネス等における紛争解決の方法としても注目されています。しかし、調停のスキルは法律家の伝統的な方法とは異なる面があり、調停人を養成するための教育には独自のノウ・ハウが必要とされるために、これまでのところ、その教育プログラムは日本では十分に展開されていませんでした。

そこで神戸大学法学研究科では、商事調停の分野において世界をリードするイギリスのCEDR (Centre for Effective Dispute Resolution) から、講師として高い評価を得ると同時に敏腕の調停実務家として活躍されているDanny McFadden氏をお招きして、4日間にわたる本格的な国際商事調停のワークショップを開催します。CEDRによる調停プログラムは国際的に極めて高く評価さ

れており、世界中各地で多くの実務家の間で大人気のものとなっています。今回は神戸大学が主催するため、特別に無料で参加いただけます。

プログラムはロールプレイなどを多く用いたアクティブなものであり、受講者にしっかりとスキルが身につくよう配慮された楽しいものとなっています。また、本来は忙しい実務家向けのプログラムであるので特別な予習等の必要もありません。指導は英語で行われますが、世界各地での教育経験を踏まえたものであり、ごく基本的な英語力があれば対応可能です。皆さんにはぜひこの機会を積極的に活用いただき、最新の国際商事調停のスキルを身に付ける機会としていただければ幸いです。

プログラムの性質上参加人数に制約がありますので、ご希望の方は早急に下記連絡先までご氏名とご所属をご記入の上、申し込み頂けますようお願いいたします。なお、2日以上出席可能であれば受け付けますので、出席可能な日程を明記して下さい。

-
- 日時：9月10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)
(9:30~11:00; 11:10~12:40; 13:30~15:00; 15:10~16:40)
 - 会場：神戸大学六甲台キャンパス アカデミア館404教室
ただし最終日のみ、本館212教室で開催
 - お申し込み・お問い合わせは神戸大学法学研究科教務係(井上・河村)まで。

Email: law-gmap-admin@edu.kobe-u.ac.jp